

別表「評価基準」

項目		基準	配点	
提案内容に対する評価	事業目的等の理解度	・事業目的及び概要を的確に把握・理解し、こちらが求める事項が漏れなく入っているか。	15	45
	提案内容	・公民連携手法を検討する上で、必要となる前提条件や課題を把握・整理できる提案となっているか。 ・公民連携手法を用いる上で、対象となる波戸岬少年自然の家の価値、リスク等を適切に調査できる提案となっているか。 ・サウンディング先の業種や地域は、適切な企業を想定しているか。 また、運営・整備手法を提案する上で十分な企業数を確保できる見込みがあるか。 ・提案された運営・整備手法は、MIGAKI プロジェクトが目指す交流人口の増加を期待できる提案となっているか。	20	
	実現可能性	・実現可能な提案となっているか。	10	
総合的な評価	業務遂行の体制	・業務の遂行に必要な人員・組織を有しており、適材適所の体制がとられているか。 ・連絡調整等の体制・能力は十分か。	15	55
	スケジュール	・業務の全体スケジュールが的確に示され、現実的なスケジュールとなっているか。	15	
	事業実績	・同種の業務の実績を有しているか。 (公共施設の利活用に関するサウンディング調査) ・業務の実績は良好か。	15	
	見積額の妥当性	・予算の範囲内での見積りとなっているか。 ・提案内容と見積額の内容は適切か。	10	
総計			100	

※提案内容の水準を確保するため、最低基準点を合計点の5割とし、それ以上の点数を得た参加者の中で評価点の最も高い者を最優秀提案者とする。